

情報公開文書

研究の名称	社会経済的地位による健康格差：健診ビッグデータ分析
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	山田正明
研究の概要	<p>【研究対象者】 JCHO 高岡ふしき病院での 2013 年度 2016 年度の健診受診者のすべての方（年間約 2 万人）です。匿名化処理したデータを活用します。</p> <p>【研究の目的・意義】 健康関連ビッグデータ（特定健診データ）から、メタボや生活習慣病の有病・罹患調査の小学校区別の評価、の職種別の評価を行い効率的で効果的な保健活動に役立つエビデンスを構築することが目的です。</p> <p>【研究の方法】 観察研究（横断・縦断） JCHO 高岡ふしき病院が健康関連ビッグデータを個人が特定できない匿名化データに変換し、CSV ファイルとして富山大学が入手し、分析を行います。</p> <p>【研究期間】 2020 年 3 月 31 日～2025 年 3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究結果の公表は申請者の所属する講座（疫学健康政策学講座と地域連携推進機構・地域医療保健支援部門）より学会での発表、論文、広報誌を積極的に活用し、国民に対してわかりやすく説明します。また、可能な限り国際学会誌への投稿などを通して成果を国内外に公表するよう努めます。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	健診で調査される生活習慣と健診データの健康関連のデータを用います。他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系 疫学健康政策学講座 研究責任者：助教 山田正明
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系 疫学健康政策学講座 研究責任者：助教 山田正明
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7270 担当者所属・氏名 疫学健康政策学講座 助教 山田正明